



日本プライマリ・ケア連合学会
四国ブロック支部



発行人：阿波谷, 大原, 板東, 川本, 澤田
事務局 〒761-2103
香川県綾歌郡綾川町陶 1720-1
綾川町国民健康保険陶病院気付
副支部長/事務局長 大原昌樹・森田宛
Tel. 087-876-1185 Fax. 087-876-3795
E-mail oharamasaki@gmail.com

★1 <第18回日本PC連合学会四国地方会/第25回四国地域医学研究会 合同学術集会>開催のご案内

大会長 山口 治隆 (徳島大学大学院総合診療医学分野)

来たる11月17, 18日に四国地方会を徳島県で開催させていただきます。会場は徳島大学 藤井節郎記念医科学センター (徳島大学蔵本キャンパス内) の1階ホールと2階多目的室です。

初日の前半は「総合診療のコア」を学生さんにもわかりやすく、また研修医や専攻医の先生、指導医の先生方にも学びを深めていただけるようなワークショップを予定いたします。

後半の特別講演では、今年4月に国立病院機構 徳島病院院長に就任された西野洋先生をお迎えします。西野先生は徳島大学第一内科より米国メイヨークリニックに留学された後、千葉県 の 亀田総合病院の総合診療科部長、卒後教育委員長としてご活躍されました。多数の優秀な総合診療医・初期研修医を育成してこられた人望厚い指導者です。本会ではこれまでの臨床・教育経験をもとにご講演いただきます。

懇親会は、膝をつき合わせて語り合えるよう座敷の会場とさせていただきました。地方会会場から徒歩5分です。懇親会では同じ会場内の一角で「四国専攻医の集い (仮称)」も同時開催の予定です。みなさま奮ってご参加くださいませ。

2日目は例年通り、ポートフォリオ発表会を開催します。今年は2階多目的室にてポスター発表形式とさせていただきます。四国ブロックの専攻医の皆さんにはこの機会にお一人が1ポートフォリオをお書きいただけますと幸いです。続いての一般演題では演題を大募集中ですので、大会ホームページなどの案内に沿ってご応募よろしくお願いたします。2階多目的室では学生主催の交流会である第3回四国プライマリ・ケア交流会を同時開催いたします。

閉会後には支部総会・支部役員会が行われます。2階多目的室ではキャリアCafeを開催しますので、学生・研修医・専攻医の皆さんは先輩医師とご歓談いただければ幸いです。

開催日程：平成30年11月17日 (土) 14:00~18:00

平成30年11月18日 (日) 8:30~12:40

テーマ：「総合診療の魅力 再発見！」

会場：徳島大学 藤井節郎記念医科学センター (蔵本キャンパス内)

〒770-8503 徳島市蔵本町3丁目18番地の15

プログラム

1日目：平成30年11月17日 (土)

14:00~14:10 開会

14:10~14:40 大会長講演

14:40~16:45 ワークショップ「総合診療のコア (仮題)」

(主な対象：医学生・研修医・専攻医)

17:00~18:00 特別講演 (国立病院機構徳島病院 西野洋先生)

18:30~21:00 懇親会 (ふじや蔵本本店：徳島市庄町 1-22)



徳島大学 藤井節郎記念医科学センター

懇親会は事前申し込みが必要です (11月8日締切)

2日目：平成30年11月18日 (日)

8:30～ 9:30 ポートフォリオ発表会 9月30日締切 (抄録不要)

9:40～12:30 一般演題 (1階ホール) 9月30日抄録締切

第3回四国PC学生交流会 (2階多目的室)

12:30～12:40 次回開催県挨拶・閉会式

12:40～ 日本プライマリ・ケア連合学会四国ブロック支部総会、および役員会 (1階ホール)

キャリアCafé (学生・研修医・専攻医対象の進路相談など) (2階多目的室)

(各プログラムの開始・終了時刻は予定時刻となっております)

大会ホームページ：pcshikoku2018.umin.jp

大会事務局：徳島大学大学院医歯薬学研究部総合診療医学分野

電話：088-633-9656 e-mail：pcshikoku2018@tokushima-u.ac.jp

★2 2018年度 第1回 高知県立病院群総合医・家庭医養成後期研修プログラム/高知家総合専門研修プログラム 合同ポートフォリオ発表会 を開催

高知大学医学部家庭医療学講座 福留恵子

8月19日(日)に2018年度としては初となるポートフォリオ発表会を行いました。今年度からは、これまでの日本プライマリ・ケア連合学会認定プログラム(高知県立病院群総合医・家庭医養成後期研修プログラム、高知大学医学部総合医・家庭医養成後期研修プログラム)の専攻医に加えて、日本専門医機構認定の高知家総合診療専門研修プログラムの専攻医が参加しての合同開催としています。

当日は、専攻医10名から12個のポートフォリオ発表がありました。参加者は、これまでのポートフォリオ発表会で最多となる42名で、初めて参加いただいた指導医もおいで、場を大いに盛り上げていただきました。専攻医が研修している施設以外の指導医、初期臨床研修医もお二人参加いただけたことは今後の総合医療・家庭医療研修にとって嬉しい限りでした。

今回は発表形式をこれまでとは変えて、3つのグループに分かれてグループディスカッションの形をとりました。1つのグループが12名ほどのメンバーとなり、より議論しやすいスタイルとはなりましたが、他のグループのことがわからないという面もありました。「もっと他のひとの学びを知りたい」「全体で学びを共有したい」というリクエストにお応えして、急遽3名の専攻医に全体の前で発表してもらいました。



1年目の専攻医は、ポートフォリオというスタイルにまだ慣れないと言いながらも、日々、家庭医・総合医として意欲的に取り組んでくれている様子がポートフォリオの内容からよく伝わってきました。2年目以降の専攻医は日頃の取り組みはもちろん、事例についての考察など、この研修を通しての成長を感じるものでした。

グループ内・会場からの質問もとても活発で、「時間が足りない」「ちょっと不消化だったかな」というお声もいただきました。次回の課題として取り組んでいきたいと思えます。

次回は10月27日(土)に開催予定です。今回以上にたくさんの方にご参加いただき、家庭医・総合医の学びや教育についてお互いに理解を深めていけたらいいなと考えています。ぜひ、四国ブロック支部の皆さまなど広くご参加いただけますようお願いしております。

★3 第22回徳島地域医療教育研究会の開催

徳島大学病院総合診療部 谷 憲治

2018年7月14日、徳島大学総合診療医学分野／徳島大学病院総合診療部が主催して、第22回徳島地域医療教育研究会を徳島パークウエスタンホテルで開催しました。今回は総合診療に焦点を当て、徳島大学における卒前卒後の総合診療教育の内容を谷教授が紹介し、その後の特別講演では東京医科大学の平山陽示教授にお越しいただき、大都会である東京の総合診療の役割や現状について貴重なお話をいただきました。また、平山教授がご専門の医学教育学の理論として、臨床推論、感度・特異度、検査前確率、semantic qualifiers に関する内容のお話もありました。

2017年4月に徳島大学病院に総合診療部が新設され、外来診



終了後は懇親会も開催され、地域医療の現場で医学生教育に関わっていただいている先生方と地域医療に関心の高い医学生達との交流の場ともなりました。

★4 阿波踊り、地医輝連の夏 2018年8月14日

徳島大学病院総合診療部 谷 憲治

徳島大学医学生サークル「地域医療研究会 T-CoM」と徳島大学総合診療医学分野／総合診療部のスタッフによる「地医輝連 (ちいきれん)」は2010年に結成され、今年で9年目の夏を迎えました。2011年からは徳島県出

身の自治医科大学学生による「自治医科大学連」と合同で踊っています。今年も8月14日に蜂須賀連のご支援をいただくことで藍場浜と市役所前の演舞場を元気に踊り抜きました。

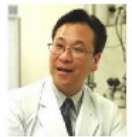
徳島の地域医療の将来を支える徳島大学生と自治医科大学学生の阿波踊りらしく、掛け声は「夢は地域の総合医、阿波の医療は任せとけ♪」、「医療の谷間に灯をともし♪ (自治医科大学の校歌)」を叫びながら、自らも楽しみながら住民たちにしっかりアピールをしてきました。

第22回 徳島地域医療教育研究会

この度、下野ゆずで第22回 徳島地域医療教育研究会を開催いたします。今回は東京医科大学病院総合診療科の平山陽示教授をお招きし、先生の山登りご経験を基にした総合診療に関する臨床と教育に焦点を当てた特別講演をお聴きいただけます。

日時：2018年7月14日 (土) 19:00～
場所：パークウエスタンホテル
徳島市南前川町3丁目
TEL: 088-624-3333

- ▶ 開会挨拶: 19:00～
徳島大学病院総合診療部 谷 憲治
- ▶ 一般講演: 19:05～19:30
「徳島大学における総合診療教育」
- ▶ 特別講演: 19:30～20:40
東京医科大学病院 総合診療科 平山 陽示 教授
「総合診療を通じた医学教育
～診断のための～ 感度、特異度、semantic qualifiers」
- ▶ 懇親会: 21:00～ * 予約制 (会費必要)



主催・問い合わせ：徳島大学病院総合診療部
大学病院総合診療医学分野
TEL: 088-633-9656
*参加希望の方は事前連絡をお願いします

療と入院診療が開始されており、今後の診療面だけでなく教育・研究面の方向性を考えていく上でも貴重なご講演となりました。会の



★5 第18回愛媛プライマリ・ケア研究会開催(2018年6月30日)

愛媛大学大学院医学系研究科 地域医療学講座 (愛媛) 川本 龍一

6月30日午後4時から3時間にわたり第18回愛媛プライマリ・ケア研究会を開催しました。およそ40名の参加者で、学生も10名近く参加していました

一般演題では、愛媛大学附属病院総合診療部の活動報告、さらには愛媛の最南端に位置する愛南町で活躍されている松本クリニック:松本 毅先生からICTを活用した在宅終末期医療の取り組みを紹介いただきました。

ICTの活用は在宅での多職種連携に非常に有用であることがわかりました。また済生会松山病院からは臨床推論として、「立ち上がれない」を主訴に救急車で来院した成人男性の一例を多田先生の進行により学生や研修医を対象として原因疾患の推論を行いました。

特別講演1では、南あわじ市国民健康保険 阿那賀診療所 院長:大鐘 稔彦先生により「高齢者の生活習慣病治療～地域医療どこまでやるか、やるべきか～」と題して熱のこもった講演をいただきました。大鐘先生は医療漫画『メスよ輝け!!』の原作者でもあり、「孤高のメス」の作者、モデルの先生です。現在はメスを置き、地域医療に専心しており、その神髄を質問したところ、永くその地において活動することが大切であるとの返答をいただき、改めて先生の功績に感銘しました。



特別講演2では、国立大学法人徳島大学病院 総合診療部教授:谷 憲治先生により「総合診療医の育成に向けた取り組み～卒前教育から新専門医制度への展開～」として先生のライフワークである学生教育と地域志向性人材の養成に関する講演をいただきました。先生が10年にわたり蒔いた種がいろいろな所で成果となって現れていることに感銘を受けました。これからのわれわれの活動にとっても参考になるお話でした。

総合診療がどのような形に落ち着くかわからないなか、住民のニーズに断ることなく出来る範囲で柔軟に対応していくことが重要な役割だと改めて感じました。

★6 平成30年度愛媛県医学生サマーセミナー(2018年8月18日)

愛媛大学大学院医学系研究科 地域医療学講座 (愛媛) 川本 龍一

愛媛県庁にて平成30年度愛媛県医学生サマーセミナーが行われました。対象は愛媛県出身の自治医科大学医学生、愛媛大学医学部地域卒学生、さらには愛媛の地域医療に興味のある医学生です。県内の市町村行政担当者(四国中央市、今治市、鬼北町)からは地域の魅力や現状に関する発表、卒後県内で研修を受けている地域卒学生や自治医大の卒業生からは研修に関する報告がなされました。

その後、参加者間での交流の後に、各地域のグループに分かれ、地域診断と将来構想に関するワークショップが行われました。参加者からは、初めて知る地域もあり、愛媛の地域医療に貢献したいという動機づけになったとの意見が多く聞かれました。



★7 愛南町の医療にふれる会(2018年8月20~21日、愛南町)

愛媛大学大学院医学系研究科 地域医療学講座 (愛媛) 川本 龍一

「愛南町の医療にふれる会」が8月20~21日に開催され、学生と一緒に参加しました。

愛媛の最南端の地における医療を取り巻く現状、美しい自然と豊富な観光資源の活用など医療面以外の様々な取り組みをご紹介します。



医療は人が生きて行く上で、どこの地域においてもなくてはならない資源です。現在活躍されている医師からも地域医療に関する取り組みや魅力について熱い思いの説明を受け、参加した学生も地域医療への動機付けに大いになったと思われます。

この地域は、愛媛県内では最も医師不足の深刻な地域であり、地域医療に携わる我々が一丸となって対策を講じていくべきところです。

愛南町の医療にふれる会
 日程: 平成30年8月20日(月)~21日(火) 1泊2日
 場所: 愛南町保健文化センター (〒798-8601 愛南町新庄 3063番地1)
 参加対象: 愛媛大学医学部医学科1~5年生、看護学科1~4年生
 定員: 先着70名 参加費: 3,000円 (他日、実費込)
 実施スケジュール(予定)
 1日目: 平成30年8月20日(月曜日) ~愛南町の医療にふれる
 2日目: 平成30年8月21日(火曜日) ~愛南町の自然にふれる
 ※着替え、タオル、水筒、サンダルなど海水浴場で必要なものを持参ください
 申込締切: 7月31日(火)

★8 第9回 SAKURA-GM カンファレンス 2018年9月1日開催

徳島大学大学院総合診療医学分野 河南真吾

徳島大学医学生サークル「地域医療研究会 T-CoM」が主催する勉強会「SAKURA-GM カンファレンス」は、6年前に誕生し、今回(2018年9月1日)で9回目の開催となりました。

参加者は新入生から6年生まで計12人。指導陣は当教室スタッフの4人で、専攻医1年目の川人圭祐先生が「腹部診察のしかた」を、私河南が「illness (患者の病体験)」をレクチャーしました。学年の幅が広く、教え方に工夫を要しましたが、6年生は研修医への備えと国試の知識補充に役立ち、低学年は模擬患者(メタボな指導医たち)を触診するワクワク体験ができた、笑いが絶えない中で良質な学びができました。

勉強会の名称は、『Shikoku Awa Kuramoto General Medicine ?四国の阿波、蔵本キャンパス(徳大医学部)で、総合診療を学ぼう?』と素敵な意味の頭文字をとっています。考案したのは、6年前に当教室の研究室配属生であった医学部3年生でした。その一人である川人くんが、いまや頼もしい総合診療医となり、後輩たちを楽しく指導している光景に感慨深く思いました。今回集まった学生たちの心に、総合診療を志す芽が育ちますように。



★9 香川県地域包括ケアシステム研究会（仮称）設立準備会を開催

四国ブロック支部事務局長・副支部長 大原 昌樹

香川県の地域包括ケアの関わる関係団体が集まり、「香川県地域包括ケアシステム研究会（仮称）」の第1回設立準備会を、平成30年8月9日、徳島大学大学院医歯薬学研究部地域医療福祉学分野教授白山靖彦先生をお招きして行われました。

従来、香川県では、香川県医師会が中心となり、香川プライマリ・ケア研究会を行っていましたが、これに参加する13職能団体と県は元より、四国厚生支局、四国経産局、各市町、地域包括支援センター、県社協、老施協、老健協など多くの団体代表者が集まりました。来年1月13日の設立大会に向けて協議を続けることにしました。医療介護連携の推進とともに、地域住民や産業界も含めた新しい形の地域包括ケアシステムを考える場になればと考えています。また、情報交換・情報共有できるホームページの作成や県下全体で統一すべきルールなどについて話し合う場を作りたいと考えています。



★10 高知で『高知総合診療セミナー』第1, 2回を開催します

四国ブロック副支部長 澤田 努

高知県支部からのお知らせです。

今年度から、高知家総合診療専門研修プログラムの後期研修医育成及び、総合診療専門医の啓発に向けて、『高知総合診療セミナー』を開催することとなりました。

現在、第1回と第2回の開催日程・場所・講師・内容が決まっておりますので、ご案内いたします。第1回は10月上旬に、諏訪中央病院から山中克郎先生をお招きして開催を致します。

演題：「ふらつきを訴える患者に出会ったら」
～攻める問診&診療実演～

日時：2018年10月6日（土）15:00～18:00

場所：近森病院 管理棟3階 会議室
(高知市大川筋1丁目1-16)

対象：医療従事者、医療系学生（職種不問）

そして、第2回は、その1ヶ月後、11月上旬に、千葉大学医学部附属病院総合診療部から上原孝紀先生をお招きして開催します。

演題：「POC AM(Point of care Ambulatory Medicine)
総合診療医と学ぶ一般外来ミニマムエッセンス」

日時：2018年11月4日（日）9:00～12:00

場所：高知大学医学部 レジデントハウス1階
スキルスラボ

対象：医療従事者、医療系学生（職種不問）

のいずれの研修会においても、参加費無料、事前登録不要です。皆様、是非ともご参加ください。なお、両研修会とも、日本プライマリ・ケア連合学会専門医・認定医の単位付与の申請手続きをしております

「ふらつきを訴える患者に出会ったら」
攻める問診&診療実演

諏訪中央病院
やまなかかつお
山中克郎先生

**第1回
高知総合診療セミナー**

日時：2018年10月6日（土）15:00～18:00
会場：近森病院 管理棟3階 会議室
対象：医療従事者・医療系学生（職種は問いません）
参加費：無料/事前登録：不要
主催：高知総合診療・病態診断研究会

※本会の開催は、「一般社団法人 高知医療再生機構」の協賛事業を活用しています。
※日本医師会認定生涯学習講座/日本プライマリ・ケア連合学会専門医・認定医更新単位を申請予定です。

高知総合診療・病態診断研究会事務局
高知大学医学部附属病院 総合診療部 (担当 山崎聡子)
TEL: 088-880-2515 / FAX: 088-880-2518 / Email: sogohin@me.com

POC AM (Point of care Ambulatory Medicine)
総合診療医と学ぶ一般外来
ミニマムエッセンス

千葉大学医学部附属病院
うえはらたかのり
上原孝紀先生

**第2回
高知総合診療セミナー**

日時：2018年11月4日（日）9:00～12:00
会場：高知大学医学部 レジデントハウス1階 スキルスラボ
対象：医療従事者・医療系学生（職種は問いません）
参加費：無料/事前登録：不要
主催：高知総合診療・病態診断研究会

※本会の開催は、「一般社団法人 高知医療再生機構」の協賛事業を活用しています。
※日本医師会認定生涯学習講座/日本プライマリ・ケア連合学会専門医・認定医更新単位を申請予定です。

高知総合診療・病態診断研究会事務局
高知大学医学部附属病院 総合診療部 (担当 山崎聡子)
TEL: 088-880-2515 / FAX: 088-880-2518 / Email: sogohin@me.com